

Governor's Monthly Letter

地区スローガン

「行動し、実践することにより、“ロータリーの輪”を広げよう」

2022-2023年度 ガバナー 森本 芳宣

3月は「水と衛生月間」

3月13日～19日 世界ローターアクト週間



「菜の花畑」

写真提供:中野 均(堺東RC)



イマジン
ロータリー

2022-2023年度 R I テーマ

国際ロータリー 第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331

和歌山市美園町3丁目34番地 けやきONE 301号室

TEL 073-426-2640 FAX 073-426-2660

URL <http://rid2640g.com/morimoto>



目次

RI会長 3月のメッセージ	1
3月のガバナーメッセージ	2
水と衛生月間	3
日本人親善朝食会案内	4

【RIニュース】

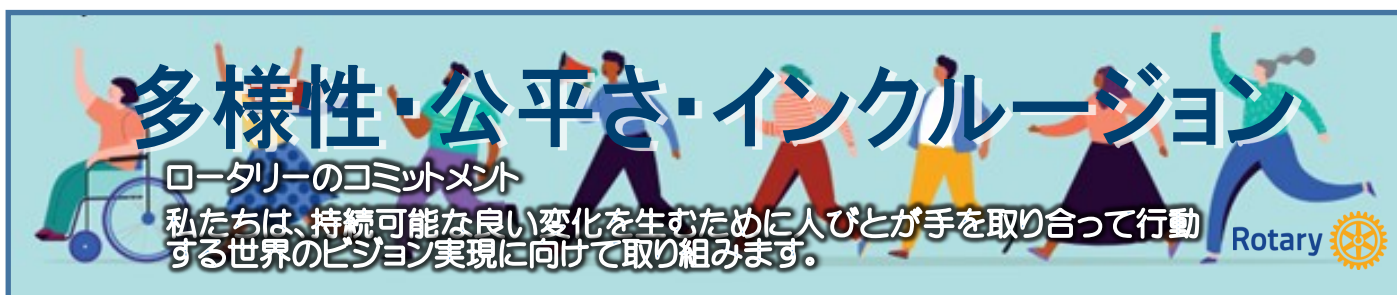
パキスタンとウクライナ救援基金創設を承認	5
トルコ、シリア地震被災へのロータリーの対応	6
ロータリーが協力する自転車プロジェクト	7
ロータリー奉仕、参加促進担当部	8
R財団寄付推進 & 補助金ニュース	9

【地区活動報告】

クラブ青少年交換関連委員長会議	10
ローターアクトの献血事業	11
IAC国内研修報告会	12
地区チーム研修セミナー	13

【クラブ活動報告】

第13回 RCカップ 2023 河内長野東RC	14
海南クリーンアップ作戦 海南東・西RC	15
新会員の紹介	16
訃報 / ロータリーの歩み	17
ハイライトよねやま Vol.275	18-19
コーディネーターニュース3月号	20-21
会員数報告(2023年1月)	22
My Rotary 登録状況(2023年2月)	23
3月の行事予定	24



ロータリーのビジョン声明

私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い**変化を生むために**
人びとが**手を取り合って**
行動する世界を目指しています

より大きな **インパクトをもたらす**
参加者の 基盤を広げる
参加者の積極的な かかわりを促す
適応力を高める

ロータリーの中核的価値観

親睦
高潔性
多様性
奉仕
リーダーシップ
Rotary



茶道の大家が語った平和への思い

11月に日本を訪れた際、お目にかかった裏千家の大宗匠、千玄室さんに教わったことを、私は一生忘れないでしょう。

千さんは前家元であるだけでなく、ロータリアンでもあり、長年活躍してきました。京都南ロータリークラブ(RC)の創立に尽力し、京都RC会長、第2650地区ガバナー、国際ロータリーとロータリー財団のリーダー職としてもご活躍なさいました。

千さんとのひとときを過ごせたことを光栄に思います。人間として素晴らしく、とても快活な人です。ロータリーで今もリーダーシップを発揮し、積極的に活動されています。

日本で千さんと会った同じ週、私は、第2次世界大戦でアメリカ海軍に従軍し、ガバナーを2期務めたユタ州パークシティの100歳のロータリアンの動画を撮る機会に恵まれました。その方と千玄室さんのお話には通じるものがありましたが、お二人共、第2次世界大戦で敵国として従軍した過去を持っています。私が感動したのは、そのお二人共が、平和構築者として人生を送るためにロータリーを選んだことです。私たちはみんな、この地球上で最善を尽くそうとしているのであり、相違点よりも共通点の方がずっと多いということに気付かされました。

このような偉大な方々と巡り合ってお話を伺えたことを、この上なくありがたく感じています。

ジェニファー・ジョーンズ
2022-23年度 国際ロータリー 会長



来日したジョーンズ会長のために茶道の所作を教える千玄室さん。茶道は数世紀の歴史を誇り、芸術、宗教、哲学、人のつながりという側面を持つ伝統的な茶の儀式です。

『ロータリーの友』2022年9月号にも千さんの記事が掲載されています。

RI会長メッセージ

RI指定記事

PRESIDENT'S MESSAGE



イマジン
ロータリー

ガバナー メッセージ

ガバナー 森本 芳宣

水と衛生月間に寄せて

国連が3月22日を「世界水の日」と定め、水がとても大切であること、きれいで安全な水を使えるようにすることの重要性について、世界中の人々と一緒に考えるための日とされています。



ロータリーでも「水と衛生」は
7つの重点分野の中の1つです。



日本においては、水は安全が常識で水道水を普通に飲んでいました。そんな中、ちょっと前になりますが、令和3年10月3日 和歌山市六十谷において、鳥の糞尿の原因で紀ノ川にかかる水道橋のつり下げ部分が腐食し落橋するという事故が発生し、紀ノ川右岸の6万戸(13.8万人)で断水が発生しました。

和歌山市において各地に支援を要請し、飲料用水運搬用の散水車の手配、ペットボトル等による飲料水の支援を受けました。その後、水管をとりの橋に仮設し現在では復旧しています。

その際感じたのは、生活の中で水の大切さをあまり感じていなかったところ、突然和歌山市の40%の人が生活用の水に困り、私の身内、知人においても入浴とか水を確保するため紀ノ川対岸にポリ容器をもって出かけていました。水を大量に使う会社においても影響が大きかったです。

「水」の重要性を再認識する機会を与えられたと感じました。



地区スローガン

「行動し、実践することにより、“ロータリーの輪”を広げよう」

3月は「水と衛生月間」です

ロータリーの重点分野

安全な水と衛生設備の利用は、すべての人がもつべき権利。なのに、汚染水で病気になる人や命を落とす人が後を絶ちません。未来を担うはずの子どもたちは、水汲みなどの労働によって学校に通えず、つらい境遇を強いられています。

私たちの活動は、井戸を掘るだけではありません。安全な水と衛生設備を提供した上で、衛生や伝染病予防に関する教育も行うことで、コミュニティ全体の生活を改善し、子どもの通学率を高めています。会員の世界的ネットワークを通じて、世界各地の人びとと協力して教員研修やカリキュラム作成を行うだけでなく、家庭と学校の水・衛生設備の改善を通じて、子ども(特に女子)への教育を改善しています。

水と衛生への新たなアプローチ

人びとが安全な水を持続的に利用できるようにするために、ロータリーが新たな方法で挑む

安全な水、衛生施設や衛生リソースの不足は、世界で最も大きな保健問題の一つです。これはまた、解決が最も難しい問題でもあります。

ロータリーはこれまで何十年にもわたり、井戸を掘り、配管工事を行い、浄水設備を整え、流し台やトイレを設置するなどして、人びとが安全な水を利用できるよう支援してきました。しかし最大の課題は、このような設備が整えられた後にあります。それは、はじめにプロジェクトが成功してもゆくゆくは失敗に終わるケースゆくゆくは失敗に終わるケースが頻繁にあるからです。

アフリカ、南米、南アジアの一部では、まるで持続不可能となった奉仕プロジェクトの証とでもいうように、錆びた給水ポンプや老朽化した衛生施設があちこちに見られます。独立して調査を行った「Aguacconsult」社による2013年の報告では、ロータリーが実施したプロジェクトでのこのような問題が取り上げられました。また、より効果的なプロジェクトを計画する上での持続可能性の重要性にも触れられています。

ロータリーがここ数年、活動の焦点を教育、協力、持続可能性に転換したのもこれが一つの理由となっています。

ロータリーの水と衛生プログラムである「WASHプログラム」は、より効果的で持続的な変化をもたらしています。過去には、設備や施設が適切に設置され、人びとからも良い反応がありましたが、地元住民の当事者意識、教育、持続可能性が欠けていたことがありました。また多くの場合、地域社会が自立して長期的にプロジェクトを管理するのに十分な支援がありませんでした。持続可能性の障壁の一つは、人的支援への継続的なニーズです。



地域社会のかかわりと当事者意識

プロジェクト成功のカギは、補助的なリソース、資金、技術、人脈、文化に関する知識といった専門知識を提供する団体との協力にかかっています。

水と衛生に関する教育指導

衛生施設の設置だけでは、WASHプロジェクトの長期的な成功は望めません。健康的な習慣を定着させることも重要です。適切な衛生習慣によって、コレラ、赤痢、肺炎などの病気を50パーセント近く減らすことができます。石鹸を使った手洗いだけで命を救うことができるのです。



Rotary MELBOURNE 2023

佐藤芳郎国際ロータリー理事主催

日本人親善朝食会

～ 国際ロータリーの世界のリーダーと接するひととき ～

2023年5月28日(日)



朝食イメージ



佐藤 RI 理事



ジェニファー会長

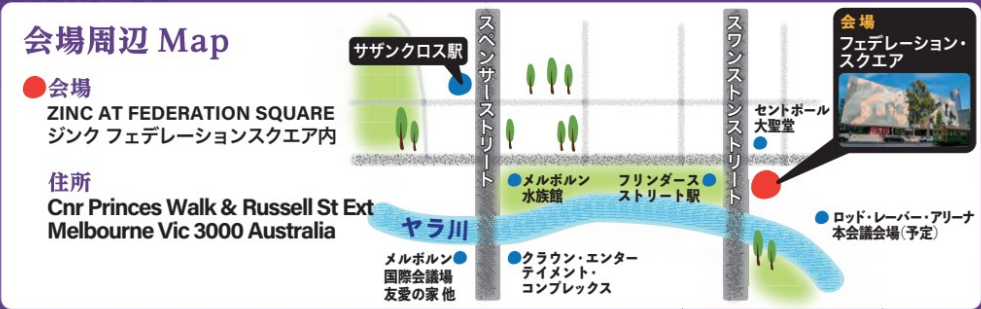
皆様にお会いするのが楽しみです

**より強い絆を
ここメルボルンで深めよう!**

7:00 開場・受付
7:30 開会
ジェニファー・ジョーンズ会長スピーチ (予定)
9:00 閉会

申込書は別紙・先着順 **500** 名まで

登録料 9,000 円



会場周辺 Map

● 会場
ZINC AT FEDERATION SQUARE
ジंक フェデレーションスクエア内

住所
Cnr Princes Walk & Russell St Ext
Melbourne Vic 3000 Australia

国際大会の開会式が行われる2023年5月28日(日)に恒例の「日本人親善朝食会」を開催いたします。ジェニファー・ジョーンズ会長のスピーチを予定しています。また、次年度のゴードン・マッキナリー会長エレクト(スコットランド)等VIP にもご出席要請をする予定です。皆様お誘い合わせの上、大勢のご参加をお待ち申し上げております。なお、先着順500名で締め切らせていただきますので、お早目のお申し込みを!

申し込み

<https://forms.gle/K4Ah7mXBNUtMJiXW8>



メルボルンシティガイドの動画です。参考にして下さい。



【Rニュース】

パキスタンとウクライナへの支援基金

ロータリー財団は、極めて大きなニーズに直面しているパキスタンとウクライナを支援するための二つの新たな基金を設置しました。パキスタンで甚大な被害を及ぼした大洪水とウクライナでの戦争によってもたらされた人道的危機に対応することを目的としています。ロータリー会員が主導する救援活動を支援するために、直接ご寄付いただけます。



寄付は2023年12月31日まで受け付けています。地区は、2024年6月30日まで（または資金がなくなるまで）、補助金を申請することができます。2024年6月30日までに使用されなかった資金は、一般的な災害救援基金に移され、世界中の災害救援のために利用できるようになります。

寄付の方法

オンラインでの寄付、寄付送金明細書の送付、地区財団活動資金(DDF)を寄贈することでこれらの基金を支援できます:

- オンライン寄付: my.rotary.org/ja/donate
- 銀行振込によるご寄付。寄付送金明細書の寄付分類は”その他(パキスタン洪水救援基金)”または”その他(ウクライナ救援基金)”とご指定ください。
- 地区財団活動資金(DDF)の寄贈: DDF寄贈フォームに記入

これらの基金のための募金方法(日本ではまだご利用いただけません)

パキスタン洪水救援基金またはウクライナ救援基金のために、どなたでもRaise for Rotaryでファン・ドレイジングを行うことができますが、以下の点にご留意ください。

- Raise for Rotary は現在、英語のみとなっており、オーストラリア、カナダ、米ドルを受け付けています。
- Raise for Rotaryで集まったパキスタン洪水救援基金またはウクライナ救援基金のための寄付は、寄付認証の対象となります(以下を参照)。
- FacebookやGoFundMeといった外部の募金プラットフォームでは、これらの特定の基金に寄付することはできず、財団による寄付認証の対象となりません。

寄付の認証方法

パキスタン洪水救援基金とウクライナ救援基金への寄付の認証:

- 寄付者の累積寄付額の合計に加算される
- ポール・ハリス・フェロー、ポール・ハリス・ソサエティ、メジャードナー、アーチ・クランフ・ソサエティの認証の対象となる
- クラブによる「100%財団寄付クラブ」バナー認証の対象額に加算される
- 対象外: クラブの年次基金寄付、一人当たりの寄付、シェアの計算、DDFの算出

災害救援補助金の申請方法

ウクライナを支援するために補助金を申請する場合、地区ガバナーと地区ロータリー財団委員長がウクライナのためのロータリー災害救援補助金申請書に記入し、grants@rotary.orgに提出する必要があります。

また、ウクライナのための災害救援補助金については、以下の点にご留意ください:

- 第2232地区(ベラルーシとウクライナ)は、それぞれ10万米ドルまでの未完了の補助金を、同時に3件まで保持できます。
- ウクライナと国境を接する地区は、10万米ドルまでの未完了の補助金を1件保持できます。
- ウクライナ外ならびにウクライナと国境を接しておらず、この戦争による難民やその他の被災者を支援したい地区は、25,000米ドルまでの未完了の補助金1件を保持できます。
- 地区は、地元エリアでこれらの補助金を利用するか、ウクライナおよびウクライナと国境を接する国のクラブと協力して、それらの地域で行われる救援活動を支援することができます。

パキスタン洪水を支援するために補助金を申請する場合、地区ガバナーと地区ロータリー財団委員長がロータリー災害救援補助金申請書に記入し、grants@rotary.orgに提出する必要があります。

また、パキスタン洪水のための災害救援補助金については、以下の点にご留意ください:

- 第3271地区と第3272地区(パキスタン)は、それぞれ5万米ドルまでの未完了の災害救援補助金を、同時に2件まで保持できます。

<https://my.rotary.org/ja/trustees-establish-targeted-funds-aid-pakistan-and-ukraine>

【RIニュース】



トルコとシリアでの甚大な震災状況を受け、ロータリー財団管理委員会は、現時点から3月31日までに災害救援基金(一般)に寄せられたすべての寄付を、今回の地震の被災者救援プロジェクト支援に使用することを決定しました。

2月6日にトルコとシリアを襲った壊滅的な地震では、数万人の死者が出ており、何千もの家屋や建造物が倒壊し、冬の寒さの中で大勢の人が住む場所を失っています。

このような悲惨な状況を受け、世界中のロータリー会員が直ちに支援に乗り出しています。ジェニファー・ジョーンズRI会長は、被災地と連絡を取りあって対応を開始し、被災地のガバナーが災害救援補助金を申請するよう、またロータリーによる支援を広げるために現地での救援活動について情報を提供するよう呼びかけました。

ロータリー財団管理委員会は、現時点から3月31日までにトルコ・シリア災害救援基金に寄せられたすべての寄付を、今回の地震の被災者救援プロジェクトの支援に使用することを決定しました。管理委員会はさらに、この地震で被災したロータリー地区が災害救援補助金を通じて125,000ドル以上を利用できるようにしました。

ロータリーのプロジェクトのパートナーであるシェルターボックスも、被災地のニーズと対応方法を調べるため、現地に緊急対応チームを派遣しました。このチームがロータリー地区のリーダーと連絡を取り合っています。ロータリーの奉仕のパートナーであるハビタット・フォー・ヒューマニティ・インターナショナルも現地での対応にあたっています。被災地への支援方法について多くのロータリー会員から問い合わせが寄せられています。最も効果の高い支援方法は以下の通りです。

- ・ **トルコ、シリア災害救援基金に寄付する。** ご寄付は、大きなニーズのある被災地でのクラブと地区による救援・復興支援活動に役立てられます。基金の資金は、災害救援補助金を通じて被災地に支給されます。災害救援基金のご寄付は、現金寄付と地区財団活動資金(DDF)で受け付けています。
- ・ **現地での活動を支援する。** クラブと地区による現地での救援・支援活動について情報が入りつつあり、ロータリーとしての支援方法について情報を提供していきます。支援をご希望の方は、現地のロータリー会員と直接協力してこれらのプロジェクトをご支援いただけます。現地での救援活動の情報を公開したい場合は、relief@rotary.orgまでご連絡ください。

ロータリーは支援活動の各段階をサポートします。

1. 即時の救援 災害発生直後に現地のクラブがパートナー団体と連携してボランティア活動や物資供給を行います。
2. 短期的な支援 被災地の生活を立て直すため、世界中のクラブと地区が義援金や物資提供のかたちで支援します。
3. 長期的な支援 ロータリークラブが被災地の復旧・復興プロジェクトを計画、実施します。

※ 2640地区においても、近く義捐金を募ることを計画しています。

【RIニュース】



世界の農村地域に暮らす10億人近くの人々が、最寄りの舗装道路から遠く離れたコミュニティに住んでおり、生き残るために毎日何マイルも歩いています。徒歩で太陽と競争し、日常のタスクを完了します。距離は、学校への通学、医療の提供、市場への商品の配送、および繁栄に必要なその他の重要なサービスの障壁となっています。

米国のロータリークラブでは、シカゴに拠点を置く非営利団体 [World Bicycle Relief \(WBR\)](#) と協力して、アフリカや南米を中心とした世界各地からの要請に対応し、自転車プロジェクトに取り組んでいます。

WBRは、2004年のインド洋大津波の後に、輸送手段を提供するための緊急対応としてスリランカで設立されました。また、次のザンビアでのHIV/AIDS危機に対応したプロジェクトでは、保健従事者やさまざまな理由による脆弱世帯に自転車を提供しました。そして、2005年の創立以来、アフリカを中心とした世界21カ国に68万4,000台以上の自転車を配布してきました。

「自転車は、さまざまな機会にアクセスするためのツールとしては見落とされてきた存在」何十億人もの人びとが、信頼性の高い交通手段を見つけるのに苦労しています。自転車は非常に効率的な方法です」WBRは、寄付された自転車を集め世界中の子どもたちに配布するため、ロータリークラブが協力している団体の一つです。このプロジェクトに参加したロータリアンからは「子どもたちと自転車は一心同体になれる。その手助けができるのが嬉しいです」の声。

信頼のおける自転車へのアクセスは、多くの家庭が直面する、教育やあらゆるチャンスの前に立ちどかる困難を乗り越える手助けになります。自転車があれば時間を節約し、学校に早く安全に、より多くのエネルギーと集中力を持って来ることができます。

また、ロータリーは、自転車の修理、WBRが開発した悪路に耐えられる頑丈な全地形対応自転車



(バッファロー)とその導入支援、普及、供給にも取り組んでいます。このバッファロー自転車は重量23キログラム、積載量100キログラム、でこぼこした地形でも長距離を走れる作りです。めったに故障せず、信頼性の高い全天候型コースターブレーキを備え、簡単に修理ができます。また、地元の地域社会に奉仕する2,800名以上の機械工を養成し、ツールキットと予備の部品提供など、メンテナンス体制も整備しています。

自転車プロジェクトでは、子供たちの通学用のほか、教師にも提供しています。教師たちも学校までの道のりに苦労しています。自転車の要請は、米国でも頻繁に寄せられます。アフリカに関する研究によると、自転車の利用により家庭の収入は増えるとの結果が出ています。

コロンビアでは、支援を受けたマリエンジェル・ロメロさんと彼女の家族が大きな計画を立てています。「私たちは今までと違う生き方を楽しめることを期待しています」と彼女は言います。「私の夢はアメリカに行って、音楽やダンス、ギターを勉強することです。小さい頃から、歌うことが大好きでした。今も教会で歌っています。いつかたくさんの方の前で歌いたいです」。自転車を持つことの利点はさらに広がります。彼女の父親ホルヘさんは言います。「娘は一人でも自転車で登下校できるので、私は朝の時間を仕事探しに充てることができます。私たちは娘を信じています。彼女ならできます」

この要約記事は『Rotary』誌2023年2月号に掲載されました。



【Rニュース】

つながり、協力、そして奉仕



ロータリー奉仕・参加促進担当部

奉仕のリソースを紹介する新しいビデオを使って会員の意欲を高めよう

クラブや地区のインパクトを高め、奉仕をより持続可能なものとするためのプログラムとリソースを紹介した新しい動画をご覧ください。9言語で発行されるこの動画では、クラブがロータリー地域社会共同隊、地区リソースネットワーク、ロータリー行動グループ、ロータリーのパートナーと協力して、より大きな変化を生み出す方法が紹介されています。クラブや地区の会合、研修セミナー、その他の行事で動画を流し、これらのリソースを活用し、インパクトを高めることを奨励しましょう。動画はソーシャルメディア、ニュースレター、クラブや地区のウェブサイトにも掲載できます。

>> ブランドリソースセンターから動画を[ダウンロード](#)

>> これらのプログラムとリソースの[詳細](#)

>> お問い合わせ (rotary.service@rotary.org)

奉仕部門：社会奉仕

ロータリーの平和構築活動をご支援ください

平和はロータリーの使命の礎です。この重点分野の奉仕プロジェクトを実施し、ロータリー平和フェロシップや奨学金を支援することで、貧困、差別、民族間の対立、教育の欠如、資源の不平等など、紛争の根本的な原因に取り組むロータリーの活動を支えることができます。2月の「平和構築・紛争予防月間」に、ロータリーの平和活動に関するパンフレットを参照し、より安定した平和な世界を築くための方法を見つけてみましょう。

より大きなインパクトをもたらす

ロータリー平和フェロシップ候補者を見つける

2024年 ロータリー平和フェロシップの申請書の受付が開始されました。この情報を広め、次世代の平和構築家を見



つけるためにご協力ください。

地域社会で平和と開発に積極的に取り組んでいる人をご存知の方は、世界各地のロータリー平和センターのいずれかにおける修士号プログラムまたは専門能力開発修了証プログラムで学ぶための全額奨学金を[申請](#)するよう奨励してください。また、そのような候補者をご存知の場合、紹介フォーム(英語のみ)で情報をお寄せいただくこともできます。

積極的なかわりを促す

ロータリーのポッドキャストを使ってみよう

読む時間はないけれど、ロータリーのストーリーや機会、プロジェクトの最新情報を知りたいという方は、ロータリー雑誌の公式ポッドキャストをお聴きください。英語でご利用いただけるこのポッドキャストでは、ロータリー雑誌やRotary Voicesブログからのストーリーを紹介しています。最近紹介されたエピソードでは、大規模プログラム補助金の最初の授与対象として選ばれた「Partners for a Malaria-Free Zambia」(マラリアのないザンビアのためのパートナー)プログラムを取り上げています。マラリアと闘うために地域社会で活動するロータリアンとのインタビューや、マラリアに関する情報をお聴きください。Apple Podcasts、Amazon Music、Spotifyなどのアプリでポッドキャストを検索できます。

2023年の国際平和会議にご参加ください

ロータリー平和フェローや会員のほか、学界、政府、公共安全、宗教、ビジネス、社会奉仕分野の専門家が、社会の最も複雑な問題についてアイデアを交換し、ソリューションを提案するための会合に参加しましょう。この[平和会議](#)は、5月4～6日、米国アラバマ州バーミングハムにて、第6860地区(米国アラバマ州)と、Birmingham Civil Rights Institute およびアラバマ大学バーミングハム校人権研究所との協力の下で開催されます。

シンポジウムは5月4日に開催され、ロータリー平和フェローと会員のためのプログラムやネットワークづくりの機会が提供されます。また、シンポジウムの前に開かれるオンライン会合シリーズにも参加できます。本行事の詳細は登録方法は、2023年国際平和会議のウェブサイトをご覧ください。

【Rニュース】

ロータリー財団



寄付推進&補助金ニュース



ロータリー財団年次基金についてもっと知ろう

年次基金には、シェア、国際財団活動資金(WF)、ロータリー重点分野を指定した寄付が含まれることをご存知ですか。年次基金へのご寄付により、世界各地に変化をもたらす補助金の授与が可能となります。年次基金がいかにして人びとの人生を変え、持続可能なプロジェクトを支えているかをご覧ください。



大規模プログラム補助金の最新情報

大規模プログラム補助金の最初の受領プログラム「Partners for a Malaria - Free Zambia (マラリアのないザンビアのためのパートナー)」は、380人の医療施設スタッフを研修、支援しています。現在までに、研修を受けた2,500人のコミュニティヘルスワーカーがザンビアの医療システムに追加され、深刻な影響を受けている10の地区で効果的なマラリア検査と治療が受けられるようになりました。[このプログラムの成果をこちらからお読みください。](#)



「Rotary Voices」のポッドキャスト(英語)で、「マラリアのないザンビアのためのパートナー」についてお聞きいただけます。最近のエピソードでは、マラリアと闘うために地域社会で活動するロータリアンとのインタビューや、マラリアに関する情報が紹介されています。[Apple Podcasts](#)、[Amazon Music](#)、[Spotify](#)などのアプリでポッドキャストを検索できます。

[ザンビアでのマラリア根絶活動](#)から学んだこと(英語の記事)について読み、ほかの疾病予防と治療プロジェクトに応用することができます。この記事では、コミュニティヘルスワーカーの役割、人びとに治療をもたらすこと重要性、テクノロジーの効果的な活

用について取り上げています。

2023年大規模プログラム補助金のコンセプトノート(申請手続きの最初のステップ、8月が提出期限)の作成には早めに取りかかりましょう。ウェビナー「大規模プログラム補助金の選考審査:申請の留意点とヒント」にぜひご登録ください。4月26日のシカゴ時間午前8時(日本時間は同日午後10時)とシカゴ時間午後4時(日本時間は翌27日午前6時、日本語通訳つき)に開催されます。過去の受領プログラムの詳細および大規模プログラム補助金ハンドブックとコンセプトノートのテンプレートは、[大規模プログラム補助金のページ](#)からご入手いただけます。

補助金モデルの評価:3年目のレポート

最新の補助金モデル評価の結果が入手可能となりました。[3年目のレポート](#)には、グローバル補助金に対する会員の参加状況と満足度、グローバル補助金をサポートするための地区リソースの活用状況、プロジェクトに関する各種データ収集の必要性、奨学金の成果、グローバル補助金プロジェクトの持続可能性に関する最新情報が含まれています。

ヘルプデスク:医療設備プロジェクト

医療機器の提供を含むグローバル補助金プロジェクトを計画中の方は、最新版の「[疾病予防と治療](#)」[グローバル補助金 授与のガイドライン](#)をご参照ください。医療機器プロジェクトを申請する際には、取り組む疾患を特定し、寄贈する機器が医療施設にとって適切であるかどうかを説明し、施設が機器の操作とメンテナンスをどのように行うか(交換部品の入手や長期的財源の確保など)を示す必要があります。

クラブ推進に役立つツールをブランドリソースセンターからご利用ください。
今すぐはじめる

[地区ロータリー財団委員長となるための準備](#)[奨学生と職業研修チームメンバーのためのコース\(最新版\)](#)[ロータリーの奉仕のリソースを紹介した新しい動画](#)

【地区活動報告】

クラブ青少年交換関連委員長会議

rotary
youth
exchange

地区青少年交換委員長 豊岡 敬

2月5日に和歌山県JAビルにて、森本芳宣ガバナー、谷宗光ガバナーエレクト



ご臨席の許で「クラブ青少年交換関連委員長会議」が開催されました。この会議の目的は、クラブの委員長さんにご参加頂き、青少年交換プログラムの魅力を知って頂き、2024-2025年度の交換学生の募集を行って頂くことです。



2019年末から世界的に感染が拡大した新型コロナウイルス感染症によって、2020年春頃より青少年交換プログラムを中断することを余儀なくされ、11月のRI理事会において青少年交換プログラムの休止が決定されました。2022年の7月からは、条件付きで対面の青少年交換が再開されましたが、当地区においては隔離等の水際対策が継続していたことより休止を継続、2023年夏より交換を再開することになり、現在3名の派遣候補生が渡航準備を進めています。



2024-2025年度の派遣候補生の募集は、最大5名とし、締切日を2023年6月30日(金)とします。派遣を希望する学生は、スポンサークラブになって頂ける最寄りのロータリークラブを通じて地区青少年交換委員会に仮申請書を提出して頂きます。選考試験は、2023年7月23日(日)を予定しており、英語の筆記試験・口頭試験と面接があります。

今回のクラブ委員長会議には、過去に青少年交換を経験されたOB・OGの組織ROTEXメンバーの大瀬ゆゆさんと神前杏旗さんにも参加頂きまして、留学の体験談をお話頂きました。年度は違うのですが、「お二人共にアメリカのミネソタ州への派遣を経験されています。お二人のお話を聞いていると、共通していることは、部活等のスポーツを通じて人間関係を構築してコミュニケーション力を高めていくことが、より充実した交換学生としての生活を送る鍵になっているような気がしました。



ロータリーの交換学生は、「小さな親善大使」と呼ばれています。約1年間の海外生活を通じて、学生さん自身が大きく成長することは勿論のこと、現地の人たちとの交流を通じて国際親善・相互理解、そして世界平和に貢献するという大きなミッションを担っております。このような理念に基づき行われている青少年交換プログラムに参画してみませんか？

【地区活動報告】

ローターアクトの献血事業



地区ローターアクト

2023年2月26日、堺(イオンモール北花田)、泉佐野(いこらも〜る泉佐野)、御坊(オークワロマンシティ御坊)において、献血事業を実施いたしました。

コロナ禍以降、輸血用血液は不足が続いており、例年アクトにて実施するこの献血事業は以前にもまして、社会的に非常に意義のあるものとなっています。

さらに、本年は、1月29日に実施しました地区連絡協議会の際にも、日本赤十字社様にご講演をいただき、献血を取り巻く昨今の状況や意義を再認識した上で事業に取り組むことができたのではないかと考えております。

コロナ禍においては実施することが難しかった本事業を無事終えることができましたことに感謝いたします。

アクターの皆様におかれましても、本当にお疲れ様でした。

○地区献血全体の受付人数:200人

○地区献血全体の採決人数:177人



【地区活動報告】

地区インターアクトクラブ 国内研修報告会



地区インターアクト委員長 渡辺 隆一

2023年2月19日(土) 10:00～12:00の日程で、河内長野市駅前市民センター・ノバティホールにて、国内研修報告会を開催しました。

報告会では、昨年(2022年)の12月27日(水)～29日(金)に実施した宮城県気仙沼市および陸前高田市での研修中に撮影された動画を鑑賞した後、「震災の教訓を未来へ」というテーマでグループディスカッションが行われました。参加者は複数のグループに分かれ、それぞれが独自の視点からディスカッションを行いました。ディスカッションの結果は、グループごとにまとめられ、発表されました。

このディスカッションでは、東日本大震災がもたらした被害や教訓について議論されました。また、自然災害に備えるための取り組みや、地域や社会に貢献することの重要性についても話し合われました。グループごとに異なる意見が出され、有意義なディスカッションが行われました。

久しぶりの今回の国内研修の開催にあたり、改めまして、ご尽力いただきましたすべてのみなさまに深く感謝申し上げます。



写真提供 河内長野高野街道 安井 史郎

【地区活動報告】

地区チーム研修セミナー

今月は、「平和構築と紛争予防月間」です。去年の今頃、ロシアのウクライナ侵攻が始まりました。

2023-24年度ゴードン・R. マッキナリーRI会長は、『世界に希望を生み出そう』と年度のテーマを発表なさいました。

私達は世界を平和をもたらし、紛争の影響を受けた人々を癒し、破壊的な紛争から、世界を立ち直れるよう希望を生み出さなくてはなりません。

谷ガバナーエレクトは『思いやりあふれる！
明るく！元気なロータリー！』スローガンを発表されました。

地区チーム研修セミナーの目的は、次年度のガバナー補佐と地区委員長が就任に向けて準備し、意欲を高められるようにすることです。

リーダーシップチームのメンバーが次年度の準備を整えます。クラブをサポートする事への地区リーダーのモチベーションを高めます。

地区チーム研修セミナーは、国際協議会後の2月に、実施することが推奨されています。2月26日(日)、岸和田波きりホールの素晴らしい会議場で、1人1テーブルとマイクで感染のリスクを避け、時間通り進行されました。

参加者は、ガバナーエレクトが任命した、次年度のガバナー補佐と地区委員長、副委員長です。



谷ガバナーエレクトが、3年ぶりに開催された国際協議会の報告をされました。

私は80枚ほどのパワーポイントを使い、基礎知識を振り返り、マイロータリー登録からのリソースの紹介や、DLP(地区リーダーシッププラン)から入り、このところ強く重要視されているDEI(多様性、公平さ、インクルージョン)について、研修させて戴きました。

次年度地区研修リーダー 藤井 秀香



2023-2024年度の研修

ガバナー補佐研修

地区チーム研修セミナー

会長エレクト研修セミナー(PETS)

地区研修・協議会

- 会員増強セミナー
- 公共イメージ向上セミナー
- ロータリー財団セミナー
- 規定審議会報告会
- 新入会員研修会

昨今、会議の形が変わってきています。講義式でなく、マイロータリーのリソースから勉強をして、RII方式で、グループに分かれて話し合うのです。私の研修も参加者の皆様との言葉のキャッチボールを大事に進めたいと思います。

3年近くに及んだ、新型コロナウイルス感染拡大により、制限されていた奉仕活動も動き始めました。やがて訪れるコロナ終息後のロータリーで、違うバックグラウンドを持つ会員が、同じフロアーに立ちDEIを推進します。

多様性、解放性のあるクラブの一員として、インパクトのある奉仕活動ができるよう、地区チームの皆様は、ご尽力くださいますようお願い申し上げます。

【クラブ活動報告】

第13回 ローターカップ 2023

河内長野東ロータリークラブ

当クラブでは、サッカーの練習に励む近隣小学生に、実際にプロサッカー選手が試合をするグラウンドで日頃の練習の成果を発揮してもらい、また、普段出来ない貴重な体験をしてもらうことを目的として、ロータリーカップを主催しています。



本年度は、令和5年2月4日(土)、セレッソ大阪の協力の下、ヤンマーフィールド(長居)にて第13回ロータリーカップ2023を主催しました。今年は、全9チーム総勢140名を超える選手が参加し、それぞれのチームの交流戦を行いました。

選手は皆渾身とプレーし、寒さを吹き飛ばす熱いゲームが繰り広げられ、観客席で観戦する家族の応援も熱が入るものとなりました。また、各チームがセレッソ大阪コーチ陣との交流戦を行い、プロの技術を肌で感じる貴重な体験をすることも出来ました。

合計13試合が行われましたが、いずれの試合も皆が笑顔でサッカーを楽しみ、それを見ている我々も自然と笑顔になる事が出来ました。



閉会式では、元プロサッカー選手の酒本憲幸氏、勝矢寿延氏から、ワールドカップ出場を夢見る選手達へのエールが送られ、選手達は皆真剣でキラキラした目で話を聞いていました。

本当にここから未来のワールドカップ出場選手が出るかもしれません。そんなことを思うとワクワクします。



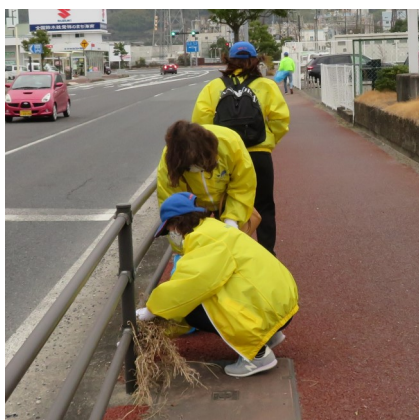
【クラブ活動報告】

海南クリーンアップ作戦

海南東、西ロータリークラブ

海南東ロータリークラブ(会長 中村 俊之)、海南西ロータリークラブ(会長 河野 孝)は、2月19日(日)、例会場の海南商工会議所を基点に周辺道沿いを清掃。ロータリーデーの活動として「みんなで、街をきれいにしましょう」と道行く通行車両、歩行者など、沿道の多くの市民に無言でアピールしました

当日は、あいにくの雨模様。時間短縮で開始しましたが、多くのゴミを回収することができました。日頃は比較的きれいな感じですが、よく見ると隠れたゴミがあり、空き缶やペットボトル、タバコの吸殻などを拾い集めました。



新会員の紹介

奉仕と友情の輪を広げよう

	クラブ名 羽衣ロータリークラブ 氏名 まつおか はるみ 職業分類 訪問看護 生年月日 1984年7月31日 入会年月日 2023年1月12日		クラブ名 羽衣ロータリークラブ 氏名 はなだ たかし 職業分類 理学療法士 生年月日 1989年5月5日 入会年月日 2023年1月12日
	クラブ名 河内長野ロータリークラブ 氏名 さかい たてみつ 職業分類 不動産コンサルタント 生年月日 1982年8月3日 入会年月日 2023年1月6日		クラブ名 貝塚コスモスロータリークラブ 氏名 がわさき たけはる 職業分類 飲食経営 生年月日 1958年11月19日 入会年月日 2023年1月1日
	クラブ名 海南ロータリークラブ 氏名 かわさき せいいちろう 職業分類 フィナンシャルサービス 生年月日 1985年11月4日 入会年月日 2023年1月13日		クラブ名 岸和田東ロータリークラブ 氏名 かなおか ゆう 職業分類 通所介護 生年月日 1981年12月8日 入会年月日 2023年1月13日
	クラブ名 泉佐野ロータリークラブ 氏名 こまい ひでき 職業分類 植物油製造 生年月日 1961年8月24日 入会年月日 2023年1月12日		クラブ名 泉佐野ロータリークラブ 氏名 しょうじ よしひろ 職業分類 ゴルフ場 生年月日 1937年4月26日 入会年月日 2023年1月12日
	クラブ名 泉佐野ロータリークラブ 氏名 きくの よしかず 職業分類 衛生材料卸業 生年月日 1972年11月4日 入会年月日 2023年1月12日		クラブ名 田辺ロータリークラブ 氏名 かめやま しんのぶ 職業分類 防水工事 生年月日 1972年12月27日 入会年月日 2023年1月12日
	クラブ名 田辺はまゆうロータリークラブ 氏名 たにもと たかまさ 職業分類 建設業 生年月日 1974年6月26日 入会年月日 2023年2月7日		クラブ名 美原ロータリークラブ 氏名 しらい よねかず 職業分類 堺市議会議員 生年月日 1960年5月14日 入会年月日 2023年1月13日
	クラブ名 美原ロータリークラブ 氏名 すぎた ただし 職業分類 造園業 生年月日 1946年7月30日 入会年月日 2023年1月13日		クラブ名 美原ロータリークラブ 氏名 まくうち てるお 職業分類 不動産管理業 生年月日 1946年6月10日 入会年月日 2023年1月13日
	クラブ名 和歌山ロータリークラブ 氏名 ほし たかゆき 職業分類 OA機器販売 生年月日 1971年5月1日 入会年月日 2023年1月10日		クラブ名 和歌山アゼリアロータリークラブ 氏名 はやし ゆみ 職業分類 不動産業 生年月日 1981年5月12日 入会年月日 2023年1月23日
	クラブ名 和歌山東南ロータリークラブ 氏名 きし まさひろ 職業分類 青果卸売 生年月日 1977年9月10日 入会年月日 2023年1月11日		クラブ名 和歌山東南ロータリークラブ 氏名 てい せいや 職業分類 弁護士 生年月日 1980年9月29日 入会年月日 2023年1月11日
	クラブ名 和泉南ロータリークラブ 氏名 たつむら りつゆき 職業分類 葬祭業 生年月日 1972年3月15日 入会年月日 2023年1月12日	ロータリーで 自分の可能性を 広げよう	

言 ト 幸 反

故人の功績を称え 謹んでお悔やみ申し上げます

堺ロータリークラブ



くまの みちお
熊野 道夫 様

2023年2月8日 逝去

在籍期間 43年11カ月
職業分類 外科医
表 彰 メジャードナー
ベネファクター
メモリアル
コントリビューター
米山功労者13回

堺北ロータリークラブ



おくの けいさく
奥野 圭作 様

2023年1月18日 逝去

在籍期間 29年2カ月(内 堺北西RC 27年7ヵ月)
職業分類 線香製造、販売
表 彰 PHF 3
第2回米山功労者

田辺ロータリークラブ



はたじ ひろし
畑地 浩 様

2023年1月14日 逝去

在籍期間 54年1カ月
職業分類 木材販売
表 彰 ベネファクター
ポールハリスフェロー

和歌山中ロータリークラブ



ひゃくな かつみ
百名 克文 様

2023年1月30日 逝去

在籍期間 3年6カ月
職業分類 整形外科医

和歌山東南ロータリークラブ



やまもと ただし
山本 唯二 様

2023年1月22日 逝去

在籍期間 36年
職業分類 情報通信機器販売
表 彰 6回目 マルチプル
ポール ハリス フェロー
第2回米山功労者

ロータリーのあゆみ

世界に約140万人いるロータリーの会員は、世界各地の課題に取り組むグローバルなネットワークを形作っています。



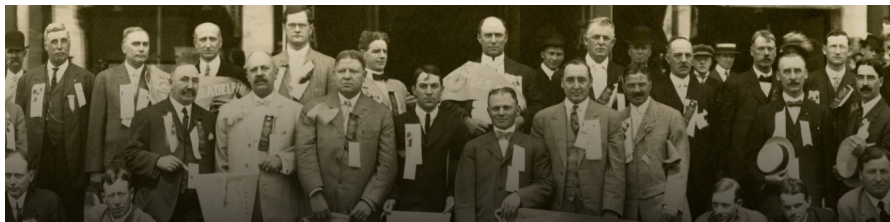
「ロータリーが私たちにとって何を意味するにせよ、世界は、その活動成果によってロータリーを知るのです」

ロータリー創設者 ポール・ハリス



ロータリーは、一人のアメリカ人のビジョンによって始まりました。その人の名は、ポール・ハリス。シカゴで弁護士として働いていたハリスが、世界初のロータリークラブ(シカゴ・ロータリークラブ)を設立したのは、1905年2月23日。さまざまな分野の職業人が集まって知恵を寄せ合い、生涯にわたる友情を培うことができる場をつくるのが、ハリスの夢でした。

設立以来、ロータリーは徐々に人道的奉仕にも活動を広げ、今ではさまざまな職業や文化をもつロータリー会員が日々、さまざまな課題を解決するために草の根の活動や国際的な取り組みを行っています。





公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

vol.

275

2023年2月13日
発行

1. マレーシア米山学友会が次世代教育支援

1月12日、マレーシア米山学友会会長の黄麗容さん（2001-04／横浜泉RC）、会計担当の張美玲さん（1996-98／駒ヶ根RC）がペナン中国女子高等学校を訪れ、2つのパソコンセット（CPU＋モニター）と2台のモニターを寄贈しました。

IT専門の学級を持つ同校は、授業に使用しているパソコンの老朽化による性能不足で、授業が成り立たない上に、買い替える予算も足りていない、という問題を抱えていました。その現状を耳にした同学友会は、「社会貢献のための次世代教育」の一環として支援を申し出、買い替えが必要なパソコンの一部を寄贈することで、新たな教育環境整備の助けとなりました。



ペナン中国女子高等学校校長（左）へ寄贈

黄麗容会長は、「私たちが米山に支えていただいたことと同様に、私たちも次の世代のために力になることができました」と、その喜びを伝えてくれました。なお、同学友会は、3月5日に年次総会を開催予定です。

2. 寄付金速報 — 2023年は緩やかにスタート —

前年同期比

+ 5.8%

普 - 1.5% 特 + 9.8%

1月末までの寄付金は前年同期と比べて5.8%増（普通寄付金：1.5%減、特別寄付金：9.8%増）、約5,900万円の増加となりました。単月寄付はやや伸

び悩んだものの、寄付累計額では2016年度以降で最高額のまま、好調に推移しています。ロータリアンの皆さまに厚く御礼申し上げます。例年1月は、普通寄付金（クラブで決定した金額×会員数分をお送りいただく定期寄付）の下期分の納入が主となります。引き続き皆様のご協力を賜りますようお願いいたします。

3. 学友マイ・ストーリー第3弾公開

米山記念奨学会では、公式のYouTubeチャンネルにて、当事業に関する動画を順次更新しています。

今回新たに、京都精華大学の前学長で、京都北RC会員でもある米山学友、ウスビ・サコ

ん（1992-93／京都北RC）にフォーカスした「学友マイ・ストーリー3」を公開しました。米山奨学生時代のカウンセラーとの思い出や、自身のロータリアンとしての考え、そして現在の活動などについて密着しています。サコさんがインタビューで何を語ったのか、ぜひご覧ください。

引き続きYouTubeを活用し、例会やセミナーなどで、米山奨学事業について皆さまに手軽にお届けできるよう努めてまいります。また、ご希望があれば、動画ファイルをお送りすることも可能です。希望の方は当会の広報担当までご連絡ください。



4. 「心も美化する」チャリティー奉仕リレー第3弾



募金活動を終えて全員で記念写真

第3回米山学友による世界大会「再会 in 関東」に向けた、関東10地区学友会による“チャリティー奉仕リレー”。

今回は第3弾として1月17日、国際ロータリー第2820地区米山学友会による募金活動および霞ヶ浦総合公園の清掃活動が開催されました。

当日は6人の米山学友、6人の現役奨学生を含む25人が参加。募金活動では、「貧困に苦しむ日本の子どもたちのための教育支援」を呼び掛け、総額67,000円が集まりました。募金活動後は、土浦市内の霞ヶ浦総合公園にて清掃活動を実施。同学友会の清掃活動は、昨年度に続き、2年連続となりました。

広報担当の崔玉芬さん(2007-08/大洗RC)は、「この活動は、環境を美化するだけでなく、私たちの心も美化される、とても気持ちの良い活動です。この日は米山学友の子供も参加し、ロータリーの奉仕の精神を次世代に伝える素晴らしい機会になりました」と、奉仕リレーの一日を締めくくりました。

5. オンラインで高校生と異文化交流

東京米山友愛RCと東京米山ロータリーEクラブ2750が合同で主催する、米山学友・奨学生と高校生の国際交流イベントが、1月15日にオンライン開催されました。

このプロジェクトは、米山学友を中心とした多国籍な会員たちが所属する両クラブだからこそ可能な奉仕活動を実現したい、という思いから、両クラブの合同奉仕活動として2013年から始まった、国際理解のためのワークショップです。今回は、都立成瀬高等学校の生徒との2度目の交流となりました。

参加した6人の生徒に対し、講師役に7人の米山学友と青少年交往来日学生、サポート役のロータリアンが加わり、計21人が参加。英語と日本語を交えながら、グループディスカッションをしました。講師たちの雰囲気づくりにより、語学習得の方法など、生徒からの質問は尽きることなく、「国内に居ながら語学学習ができて嬉しい」、「留学という目標に向けて頑張りたい」

という感想であふれました。

東京米山ロータリーEクラブ2750奉仕プロジェクト委員長を務めるコイララ・アシュマさん(2008-09/東京井の頭RC)は、「オンライン活動に強みを持つ両クラブの力を活かした異文化交流・異文化理解プロジェクトは、高校生たちとの相互理解が一番の目的で、米山奨学生・学友の協力があってこそです。言葉の壁や偏見、固定観念を取り除くことは、相互理解を促進し、真のDEIの実現に繋がると確信しています」と、述べました。



海外米山学友会総会のご案内★

タイ 2023年2月25日(土) 18:00~(日本時間) 会場: Royal Thai Naval Institute (オンライン配信検討中) 申込先: warawutjcc@gmail.com

マレーシア 2023年3月5日(日) 14:00~(日本時間) 会場: Shioh Kopitiam Bandar Kinrara (オンライン配信予定) 申込先: yoneyama.malaysia@gmail.com

第3地域 コーディネーター補佐

橋岡 久太郎(佐倉中央RC)

第1地域のロータリーコーディネーター(RC)を拝命いたしております。橋岡 久太郎 (RID2790:千葉県全域:佐倉中央RC)と申します。

地域リーダー(RC・RRFC・RPIC・E/MGA・EPNC)は、皆様方会員がロータリーの目標を支え、各地区内と世界中の地域社会でインパクトをもたらすことができるよう、地区リーダーと協力して会員を支援します。また、ロータリー研究会、ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)、地域・ゾーンの研修セミナー、地区研修、その他の行事(情報研修会・IM)等に、ご依頼頂ければ講演や研修者、進行役等を務めます。

特にRCは、既存クラブの支援と強化、および新クラブと衛星クラブの設立を促進することで、ロータリーの戦略計画を推進します。また、地区リーダーと連携して、新クラブと衛星クラブの結成、ロータリープログラムへの参加の促進、会員増強(入会・参加促進)を奨励します。特にDEIをクラブレベルでご理解いただき、浸透させていただくために特化したセミナー等を積極的に推進して参ります。

今回は私の担当させて頂いております第1地域をご紹介いたします。国内3地域の中でも担当地区数が14地区と最も多く、北海道の2地区から千葉県までと広い範囲になります。そのような地域を心強い3名の補佐(ARC)の方々に其々の担当地区のお手伝いをお願いしております。

RID2500:北海道西部・RID2510:北海道東部・RID2530:福島は、福井 啓悟ARC・RID2830:青森・RID2540:秋田・RID2520:岩手宮城・RID2800:山形・RID2560:新潟は、今井 高志ARC・RID2840:群馬・RID2550:栃木・RID2570:埼玉西北・RID2770:埼玉南東・RID2790:千葉・RID2820:茨城は、中里 公造ARC

私達コーディネーターとアドバイザーを知ってご活用頂き、皆様方のロータリー活動をよりダイナミックで充実したものにして頂ければ幸いに存じます。

ロータリーコーディネーター

第1地域	第2地域	第3地域
 橋岡 久太郎 佐倉中央ロータリークラブ	 野口 英一 甲府ロータリークラブ	 高橋 功治 神戸須磨ロータリークラブ
 福井 啓悟 札幌手稲ロータリークラブ	 辻 正敏 ロータリークラブ	 中川 基成 あすかロータリークラブ
 今井 高志 弘前ロータリークラブ	 若林 英雄 東京麹町ロータリークラブ	 佐司 尚史 境港ロータリークラブ
 中里 公造 川口モニングロータリークラブ	 島澤 一郎 茅野ロータリークラブ	 安達 博夫 余部ロータリークラブ

第3地域 公共イメージコーディネーター補佐

田中 久夫(高崎RC)

最近、「人が生きるために必要なものは？」という問いに出会いました。建築家の安藤忠雄氏からの問い掛けです。

ある人は一言、「それは“お金”である」と言っていました。その昔、小池百合子東京都知事は「それは“希望”である」と宣言して、新党“希望の党”を作り同土を集め国政選挙に打って出ました(結果はあまり芳しいものではありませんでしたが...)。でも私は、「それは“感動”である」と信じています。

人は皆、何らかの職(しごと)を持ち、それを業(なりわい)として生計を立てています。それが「職業」です。職業ですから、日常の職業従事がマンネリ化してきてもそれを簡単に辞めるわけにはいきません。それを継続するためには、何か「日常」(原因から生み出される結果が容易に予測できるもの)を超える「感動」(原因と結果が容易に結びつかないもの)が必要になってくるはず。職業が楽しいと思えるためには、仕事で達成した瞬間には予想もつかない感動があることが必要なのです。

例えば、大変困難な仕事に直面しているとき、この苦勞を何のためにするのか？という疑問を持つことがあります。でも、苦勞はそれを乗り越えて成果を得たときに初めて達成感(感動)を覚えるものです。簡単な仕事ではつまりません。感動を求めて敢えて無理難題にチャレンジするということに職業従事の快感があるのではないのでしょうか。しかも、その快感はその苦勞に参画する者が多いほど倍加するという論理は明白です。それは、私たちが昔読んでいた少年マンガの成功論理と同じです。少年マンガは、3つの要素が織り込まれれば必ずヒットすると言われています。1つは友情(仲間やライバルの存在)、1つは努力(目標に向けて必死に頑張ること)、1つは勝利(目標の達成)です。まるでロータリーです。

あるクラブを訪問したときのこと、そのクラブが次年度〇周年を迎えるという話題になりました。そのとき、そのクラブの幹部で「準備が大変だから、式典は簡素にしよう」と発言した人がいました。これはもったいない話です。せっかくロータリーによって感動を得ることが出来るのに、自らその機会を失うことになってしまふからです。

ロータリー活動は多くの感動を得ることが出来る、人生にとって貴重な快感体得活動です。ロータリーに入って良かったと思える瞬間をたくさん手にしましょう。先憂後楽、そのためには若干の苦勞はあるかも知れませんが...

【次ページへ】

第3地域 財団地域コーディネーター補佐

伊藤 靖祐(江南RC)

「変わりながら変わらない価値を創造する」

叶えたい未来を共に実現していくことができるのがロータリーです。ロータリーのビジョン声明に「人びとが手を取り合って行動する世界をめざしています」とあるように共に行動し実現できるのがロータリアンです。ビジョン声明の英語原文が「Together,」から始まるのは“共に”ということが強調されている証であり、ロータリー財団では一つひとつのご寄付により共に世界中の地域社会を少しずつ変えていくことができるということです。その結果、ポリオ根絶という歴史をつくるカウンタダウンが始まりました。世界の歴史や記憶は新たな挑戦によってのみ更新され次の時代に引き継がれます。すなわち、ロータリーは118年を超えて変わりながら変わらない価値を創造してきたのです。

これからもこの変わらない価値をロータリーは変わりながら高めていく必要があります。佐藤RI理事が推進した世界ポリオデーによる公共イメージ向上、ポリオ根絶へのご寄付とファンドレイジングを今後も第二地域ロータリー財団地域コーディネーター補佐としてロータリーの価値の向上にも目を向け進めて行きます。

ロータリーには力があり価値があります。ポリオのない世界という次世代のこどもたちへのギフトを見据えてロータリーのFuture Valueを最大化することはロータリー財団地域コーディネーター補佐の大きな役割と認識しています。ロータリーの使命・ロータリー財団の使命を実現するためにロータリーのFuture Valueのつくり方について楽しみながら向き合い、第1・2・3地域で協力の上、さらには恒久基金/大口寄付アドバイザー、ポリオ根絶コーディネーターとともにロータリー財団活動の活性化を図る一助になればと考えています。また、地域社会こそがロータリーのステークホルダーですので、第二地域では9地区の地区財団委員長ともミーティングを実施の上、まだまだ伸びしろがあるポールハリス・ソサエティや遺贈について推進していきます。

よろしくお願い申し上げます。



ロータリー財団

寄付が世界にもたらす影響

わずか60セントで、1人の子どもをポリオから守ることができます。

50ドルで、水を介する疾病から人びとを守るために安全な水を提供することができます。

500ドルで、いじめ撲滅キャンペーンを立ち上げ、子どもたちに安全な環境をつくることができます。



私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために
人びとが手を取り合って
行動する世界を目指しています

行動計画

一世紀以上前、私たちは、人と人とのつながりを礎とする奉仕のリーダーシップという新しいモデルの先駆けとなりました。今日、このつながりは、世界に広がるネットワークとなって文化間、言語間、世代間、地域間に橋を渡し、より良い世界のビジョンを分かち合っています。私たちは行動人として、このビジョンの実現には計画が必要であることを知っています。

2024年までのロータリーの行動計画は、「より大きなインパクトをもたらす」、「参加者の基盤を広げる」、「参加者の積極的なかわりを促す」、「適応力を高める」ことです。

第2640地区 会員数報告(2023年1月)

クラブ名	会員数				入会			退会			クラブ名	会員数				入会			退会		
	22.7.1	内女性	23.1月末	内女性	1月	内女性	累計	1月	内女性	累計		22.7.1	内女性	23.1月末	内女性	1月	内女性	累計	1月	内女性	累計
串本	6	1	6	1	0	0	0	0	0	0	松原	14	0	14	0	0	0	0	0	0	
那智勝浦	11	0	11	0	0	0	0	0	0	0	松原中	24	3	24	3	0	0	0	0	0	
新宮	49	2	49	2	0	0	1	1	0	1	美原	5	1	7	1	3	0	3	0	1	
白浜	10	1	10	1	0	0	0	0	0	0	大阪狭山	8	1	8	1	0	0	0	0	0	
田辺	83	3	83	3	1	0	3	1	0	3	太子	17	1	17	1	0	0	0	0	0	
田辺東	37	3	37	3	0	0	0	0	0	0	富田林	34	0	34	0	0	0	0	0	0	
田辺はまゆう	27	5	30	6	0	0	5	1	0	2	泉佐野	19	0	24	0	3	0	6	0	1	
有田	26	1	26	1	0	0	0	0	0	0	貝塚	14	1	14	1	0	0	0	0	0	
有田南	23	1	23	2	0	0	1	0	0	1	貝塚コスモス	11	3	12	3	1	0	1	0	0	
有田2000	15	0	15	0	0	0	0	0	0	0	関西国際空港	17	1	16	1	0	0	0	0	1	
御坊	39	3	38	3	0	0	0	0	0	1	岸和田	31	1	32	1	0	0	3	0	1	
御坊東	14	0	13	0	0	0	0	0	0	1	岸和田東	39	6	40	6	1	0	2	0	1	
御坊南	15	6	15	6	0	0	0	0	0	0	岸和田南	7	0	7	0	0	0	0	0	2	
海南	9	0	9	0	1	0	1	0	0	0	KUMATORI向日葵	8	2	8	2	0	0	0	0	0	
海南東	40	5	44	6	0	0	5	0	0	1	りんくう泉佐野	16	3	16	3	0	0	0	0	0	
海南西	16	1	15	1	0	0	0	0	0	1	羽衣	15	1	17	2	2	1	5	0	2	
Rotary E-Club Sunrise of Japan	7	2	7	2	0	0	0	0	0	0	和泉	22	0	20	0	0	0	0	0	2	
和歌山	73	1	75	1	1	0	4	0	0	2	泉大津	44	3	42	3	0	0	1	0	2	
和歌山アゼリア	28	9	29	10	1	1	1	0	0	0	和泉南	57	2	58	2	1	0	1	0	0	
和歌山東	42	0	50	0	0	0	8	0	0	0	大阪金剛	13	1	12	1	0	0	0	0	1	
和歌山城南	37	1	36	2	0	0	1	0	0	2	高石	24	1	25	1	0	0	2	0	1	
和歌山中	21	0	20	0	0	0	0	0	0	1	高師浜	11	1	11	1	0	0	0	0	0	
和歌山北	29	1	33	1	0	0	4	0	0	0	堺	39	4	40	4	0	0	3	1	2	
和歌山南	70	4	71	6	0	0	4	0	0	3	堺東	16	2	15	2	0	0	0	0	1	
和歌山東南	35	5	35	5	2	0	2	1	0	2	堺泉ヶ丘	23	3	23	3	0	0	0	0	0	
和歌山西	9	1	10	1	0	0	1	0	0	0	堺中	20	3	20	3	0	0	0	0	0	
橋本	45	0	45	0	0	0	2	0	0	2	堺北	29	1	28	1	0	0	1	1	1	
岩出	23	1	24	1	0	0	1	0	0	0	堺おおいずみ	26	3	25	3	0	0	0	0	1	
河内長野高野街道	16	3	16	3	0	0	1	0	0	0	堺フェニックス	6	2	6	2	0	0	0	0	0	
粉河	16	1	15	1	0	0	0	0	0	1	堺清陵	22	4	20	4	0	0	0	0	2	
高野山	16	0	15	0	0	0	0	0	0	1											
羽曳野	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	ワールド大阪 ロータリーエクスプレス	8	0	8	0	0	0	0	0	0	
河内長野	20	4	21	4	1	0	1	0	0	0											
河内長野東	21	1	21	1	0	0	0	0	0	0	計	1,577	120	1,600	128	18	2	74	6	47	



クラブ数	2022年7月1日 会員数				2023年1月末 会員数				1月入会				1月退会				増減			
	男性	1,457	女性	120	男性	1,472	女性	128	男性	16	女性	2	男性	6	女性	0	男性	10	女性	2
65	1,577				1,600				18				6				12			

クラブを成功に導く 会員増強

みんなを温かく受け入れるクラブづくりを！

2022-2023 年度 国際ローター第2640地区

MY ROTARY 登録状況 [2023年2月24日現在]

2640地区	会員数	登録人数	登録率
2023年2月24日	1,603	716	44.67%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
串本	6	1	16.7%
那智勝浦	11	3	27.3%
新宮	49	16	32.7%
白浜	10	6	60.0%
田辺	84	50	59.5%
田辺東	37	10	27.0%
田辺はまゆう	31	10	32.3%
分区計	228	96	42.1%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
Rotary E-club Sunrise of Japan	8	7	87.5%
和歌山	75	51	68.0%
和歌山アゼリア	29	6	20.7%
和歌山東	50	40	80.0%
和歌山城南	36	10	27.8%
和歌山中	20	6	30.0%
和歌山北	33	16	48.5%
和歌山南	71	16	22.5%
和歌山東南	35	10	28.6%
和歌山西	10	1	10.0%
分区計	367	163	44.4%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽曳野	10	2	20.0%
河内長野	21	20	95.2%
河内長野東	21	2	9.5%
松原	14	8	57.1%
松原中	24	7	29.2%
美原	4	0	0.0%
大阪狭山	8	6	75.0%
太子	17	11	64.7%
富田林	34	20	58.8%
分区計	153	76	49.7%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽衣	17	9	52.9%
和泉	20	5	25.0%
泉大津	42	18	42.9%
和泉南	58	10	17.2%
大阪金剛	12	10	83.3%
高石	25	10	40.0%
高師浜	11	8	72.7%
分区計	185	70	37.8%

目標達成	15クラブ
------	-------

100% 達成クラブ

貝塚ロータークラブ

2022-2023年度
登録率目標

65%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
有田	26	14	53.8%
有田南	23	3	13.0%
有田2000	15	9	60.0%
御坊	38	14	36.8%
御坊東	13	7	53.8%
御坊南	15	5	33.3%
海南	9	6	66.7%
海南東	44	38	86.4%
海南西	15	1	6.7%
分区計	198	97	49.0%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
橋本	45	4	8.9%
岩出	24	7	29.2%
河内長野高野街道	18	10	55.6%
粉河	15	9	60.0%
高野山	15	8	53.3%
分区計	117	38	32.5%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
泉佐野	25	9	36.0%
貝塚	14	14	100.0%
貝塚コスモス	12	7	58.3%
関西国際空港	16	4	25.0%
岸和田	32	8	25.0%
岸和田東	40	25	62.5%
岸和田南	7	1	14.3%
KUMATORI向日葵	8	4	50.0%
りんくう泉佐野	16	7	43.8%
分区計	170	79	46.5%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
堺	40	12	30.0%
堺東	15	12	80.0%
堺泉ヶ丘	23	6	26.1%
堺中	20	5	25.0%
堺北	28	11	39.3%
堺おおいづみ	25	21	84.0%
堺フェニックス	6	5	83.3%
堺清陵	20	19	95.0%
分区計	177	91	57.8%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
ワールド大阪 ローターEクラブ	8	6	75.0%

3月の行事予定表

日付	行 事	場 所
1(水)	地区地域社会奉仕委員会会議 16:00～17:30	ガバナー事務所
4(土)	23-24年度 ガバナー補佐・幹事合同会議 14:00～16:00	ガバナーエレクト事務所
5(日)	ロータリー財団補助金セミナー	和歌山JAビル和ABC
6(月)	MyRotary活用 研修会 14:30～16:30	けやきONE401
11(土)	ガバナー補佐・幹事合同会議 14:00～16:00	けやきONE401
	ガバナー月信編集会議	ガバナー事務所
12(日)	RLI パートⅠ	ZOOM
	第5回派遣候補生オリエンテーション	けやきONE401
	海南西RC創立30周年記念式典	和歌山マリーナシティホテル
17(金)	地区ローターアクト委員会 18:00～	ガバナー事務所
19(日)	米山記念奨学生修了式 12:00～17:00	和歌山JAビル和ABC
	PETS 11:00～17:00予定	波切ホール
21(火)	地区立法案検討会	和歌山JAビル和ABC
25(土)	和歌山アゼリアRC創立25周年記念式典及び祝宴	ホテルアパローム紀の国
25(土)～26(日)	全国ローターアクト研修会	石川県金沢市周辺
26(土)～27(月)	第41回RYLA研修セミナー	和歌山県立武道館 他

ガバナー月信の表紙写真、活動の情報をお寄せください。

ガバナー月信は、地区と地区内クラブの情報交流を促進し、各クラブの運営、活動に活かしてもらうため、情報収集に努めています。皆様のご協力をお願いします。

お寄せいただける活動情報は、文書面、資料、写真をメールでガバナー事務所へご送付ください。また、毎号の表紙写真もご提供ください。

ガバナー月信は、国際ロータリー、地区、クラブの情報をとりまとめ、掲載情報の収集等、紙面の充実に努めてまいります。皆様のご協力をお願いします。

地区IT・ガバナー月信委員会

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

国際ロータリー

第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331

和歌山市美園町3-34 けやきONE 301号室

TEL (073) 426-2640

FAX (073) 426-2660

e-mail : morimoto@rid2640g.com

JR和歌山駅西口から徒歩7分

阪和道、和歌山インターから約10分

